



夜にはメインスタンド躯体内部に設置したRGB演出照明の光をダイナミックに変化。春には白から桜色に変化し、時折若葉色を交えて桜の開花を表現する

### 多機能陸上競技場に生まれ変わった市民に親しまれてきたスタジアム

1953年に整備され市民に親しまれてきた陸上競技場が、コンパクトで多機能な収容人数6,000人の第2種公認陸上競技場として生まれ変わった。建設にあたっては周囲が住宅地であるためにスタンドの高さが抑えられ、屋島の景観になじんだ屋根形状が採用されている。敷地内に370台の駐車場を設けるため、人と車の動線を分離。2階レベルをベデストリアンデッキとすることで、限られた敷地を有効活用。1周650mのデッキをジョギングコースとして整備し、スタンド前の相引川や屋島を眺めながらランニングが

楽しめるように計画されている。メインスタンド外周では外光をデッキ下の1階に導くために「光の壁」が設けられており、日中は自然光によって照度を確保。夜間には上部に設置したLEDダイナミックライティング投光器から「光の壁」を照射することで、躯体の内部から漏れる光が刻々と変化するライトアップが行われている。夏には青を基調に白い光を西から東に動くように点灯するなど、季節やイベントに合わせてドラマチックに表情を変える。施設は平日も開放され、デッキは人びとの憩いの場やイベントスペースとしても利用できるなど、市民に親しまれる多彩な工夫が組み込まれている。

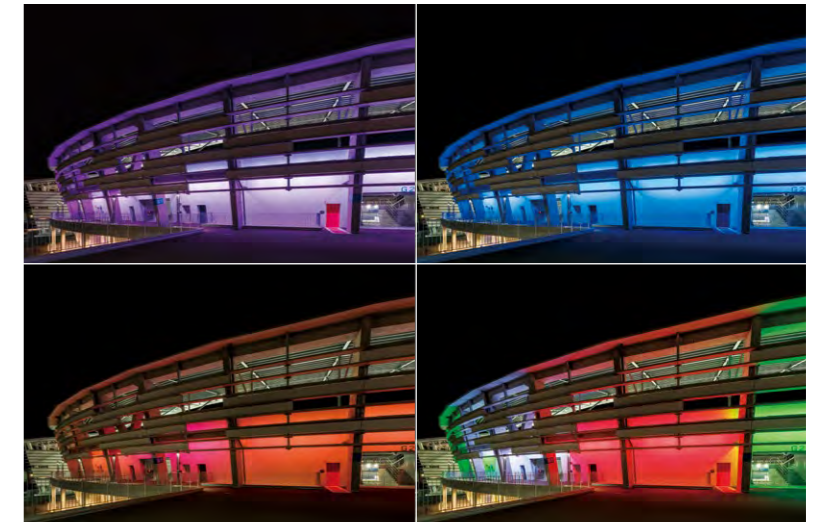
## 屋島レクザムフィールド

YASHIMA REXXAM FIELD

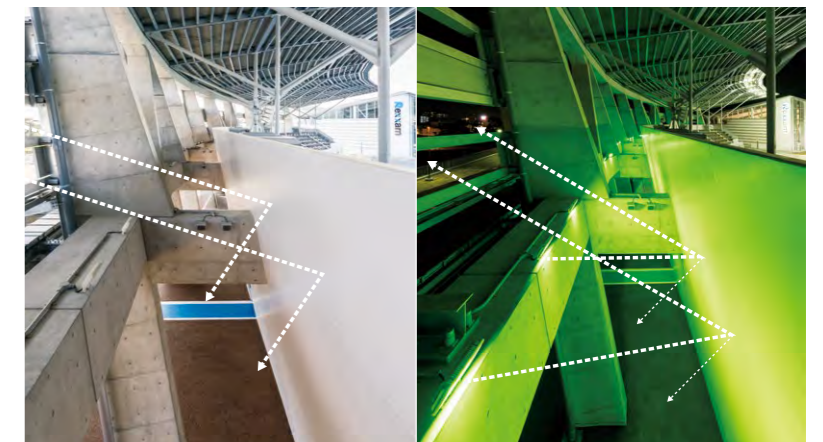


### 屋島レクザムフィールド

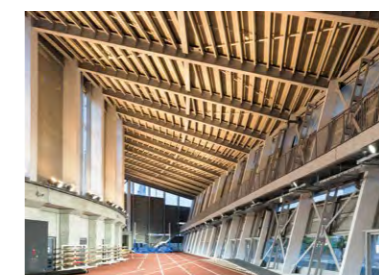
所在地 / 香川県高松市屋島中町  
 施工主 / 高松市  
 設計 / 株式会社佐藤総合計画  
 照明デザイン / 有限会社スタイルマテック・松本設計室  
 施工 / 大成・高岸特定建設工事共同企業体  
 電気工事 / 四E・四国電設特定建設工事共同企業体  
 竣工 / 2017年3月



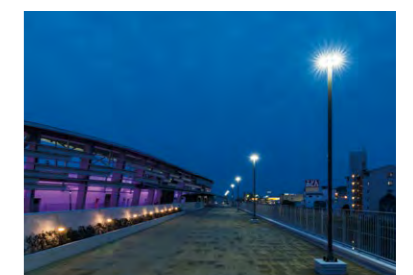
季節やイベントに合わせて色彩を変化させるダイナミックな演出



昼にはルーバー越しに外光が「光の壁」に当たり、デッキ下に光を導く(写真左)  
 夜にはLED投光器の光が「光の壁」を照射し、外部に光を届け、デッキ下も明るく照らす(写真右)



棒高跳びの公認競技ができる室内競技場を全国で初めて競技場に併設



デッキに設置されたLED街路灯

#### 主な設備

- RGB演出用照明器具
- 演出用コントローラ
- iDシリーズ照明器具
- LED街路灯
- LEDローボール照明